

社協だより

2021年 6月発行

第186号

あ「くらしもっと」

↑今月の題字「社協だより」は、蔵木サロン、篠部多津子さんの作品です。

発行者／社会福祉法人 吉賀町社会福祉協議会
鹿足郡吉賀町六日市580-4 吉賀町福祉センター内
電話(0856)77-0136・FAX(0856)77-0980
ホームページ：<https://www.yoshika-shakyo.jp>



「社協だよりくらしもっと」の発行は、共同募金助成金を活用しています。

本誌に写真やお名前を掲載するにあたり、本人やご家族から承諾を頂いております。

やさしさとふれあいの町



【題字コンテストに参加いただいた蔵木サロンの皆様（令和3年5月13日 蔵木集会所にて）】

「ちいさな集い」で「ちいさなつながりの輪」が大きく広がっています

申請済：22組 申請中：1組（令和3年6月17日時点）

コロナ禍で今は集まるのが難しく、人との繋がりが薄くなりがちな時勢となっております。そんな時勢の中でも人とのつながりを大事にして、ちょっと先の未来に「ちいさな集い」をやってみようと思う方が多くいらっしゃることを私たちは誇りに思います。

ちいさな集いとは…町民の皆さんが普段何気なく集まっている65歳以上の人を含む3名以上のグループに対し、その活動を助成していくものです

「ちいさな集い」問い合わせ先：総合相談支援所（77-0136）担当 澄川

令和2年度 事業報告にあたって

- 地域福祉活動をはじめ介護保険サービスや障害福祉サービスなどすべての事業において、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。週1回の定期会議と臨時会議を含め計57回の対策会議を開催し、最新の情報の共有と感染防止対策について協議しました。年度当初に法人の事業継続計画（BCP）感染症編を策定し、その後県のガイドラインの改正に沿って事業継続計画（BCP）を改定し、すべての事業所において新型コロナウイルスの感染防止に努めました。感染症対策備品については、国・県・町からの交付金や補助金により対応しました。
- 令和2年度は様々な地域活動が中止となり、住民同士のつながりが薄れる時期がありました。しかし、ふれあいサロンにおいては、地域の状況に応じてリーダーが主体的に運営方法を工夫され、すべての地区において事業を再開することができました。またこの時期だからこそ必要な地域のつながりについて、地域住民や職員に対して研修会を行い啓発に努めました。
- つながりを保ちつつ安心して暮らせるまちづくりに向けて、地域福祉の基盤となる第3期地域福祉活動計画の策定を行い、町と連動したビジョン設定を行うことができました。
- 令和2年度から生活困窮者自立支援事業においてアウトリーチ支援事業（主には引きこもり者の支援）を取り組みました。事業開始に伴い新たに支援開始となったケースもあり、総合相談支援の機能拡大が図れました。
- 自立支援介護について、特養を中心に研修を実施し理解を深めていく予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大によりシステムの導入をはじめ、計画通りに進めることができませんでした。
- 全事業所で目標援助制度を活用した人事評価制度に取り組むことができました。運用にあたっての課題も明らかになり、令和3年度の本格運用に向け動き出すことができました。

吉賀町社会福祉協議会はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています。



シトラスリボンプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症に係る偏見や差別を防止することを目的とした運動です。「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると考えます。

運動のシンボルであるシトラスリボンの作り方は、シトラスリボンプロジェクトホームページ (<https://citrus-ribbon.com/>) をご覧ください。

シトラスリボン



令和2年度 決算報告

【開催日】 ▶理事会：令和3年6月4日 ▶評議員会：令和3年6月21日

【令和2年度の事業報告及び社会福祉事業会計・公益事業会計決算が理事会、評議員会で承認されました。】

【事業活動による収支】

【収入】

会費収入	1,792,700
寄附金収入	3,362,109
経常経費補助金収入	60,804,784
受託金収入	75,831,898
貸付事業収入	319,000
事業収入	18,525,618
介護保険事業収入	745,926,090
就労支援事業収入	6,194,541
障害福祉サービス等事業収入	32,242,610
医療事業収入	5,211,994
貸出事業収入	0
受取利息配当金収入	16,827
その他の収入	3,998,992
事業活動収入計(1)	954,227,163
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	49,599,682

【支出】

単位(円)

人件費支出	680,861,444
事業費支出	167,394,616
事務費支出	47,894,334
就労支援事業支出	5,611,983
利用者負担軽減額	468,299
貸付事業支出	330,000
助成金支出	1,827,163
支払利息支出	9,737
その他の支出	229,905
事業活動支出計(2)	904,627,481

【施設整備等による収支】

【収入】

施設整備等補助金収入	15,499,327
固定資産売却収入	50,000
その他の施設整備等による収入	209,856
施設整備等収入計(4)	15,759,183
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△12,462,118

【支出】

単位(円)

設備資金借入金元金償還支出	1,623,269
固定資産取得支出	24,525,716
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,072,316
施設整備等支出計(5)	28,221,301

【その他の活動による収支】

【収入】

長期貸付金回収収入	280,000
基金積立資産取崩収入	480,000
積立資産取崩収入	1,610,000
その他の活動収入計(7)	2,370,000
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	△18,390,025

【支出】

単位(円)

長期貸付金支出	480,000
基金積立資産支出	18,280,000
積立資産支出	2,000,025
その他の活動による支出	0
その他の活動支出計(8)	20,760,025

当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)	18,747,539
前期支払資金残高(11)	392,391,597
当期末支払資金残高(10) + (11)	411,139,136

社会福祉協議会へ御厚志、誠にありがとうございます。

(令和3年5月1日～令和3年5月31日 受付分)

次の方々より社会福祉事業のためにご寄附いただきました。

《見舞い返礼として》 (敬称略)

寄附者名 住所
藤村ユキ工 真田

《香典・玉串返礼として》 (敬称略)

寄附者名 住所 故人名

井川 卓男 真田 井川寿枝子
江谷 健爾 注連川 江谷 榮子
山下 新吾 抜月 山下 修
猪熊 秀樹 福川 猪熊 幸栄
土田 圭子 木部谷 土田 秀子

《篤志》 (敬称略)

寄附者名 住所
皆田ツネ子 朝倉

五月の募金金額 一、一八円

ローン六日市インター店様のご厚意により、募金箱を設置頂いております。ご協力頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。



フードバンクへの食品寄贈のお願い



吉賀町社協ではフードバンクとして、食品の寄贈を募り、無償で生活困窮者等へ届ける事業を行っております。

現在、缶詰・レトルト食品・調味料など、常温で保存の効く食品を募集しております。寄贈にあたっては、社協(77-0136)へご連絡ください。

(総合相談支援所 担当：松本)

7月の“各種相談会・イベント等日程表”

(すべて無料です)

日時	相談名	相談内容	場所	予約	担当・問い合わせ先
4日(日) 10時～12時	行政書士相談	相続・遺言、各種契約、不動産関係、戸籍関係 など	六日市基幹集落センター	必要	島根県行政書士会益田支部 予約は能美行政書士事務所 090-9065-9194へ
12日(月) 10時～12時	法律相談	遺言、相続、贈与、財産分与、多重債務、民事の法律問題等	福祉センター(六日市)	必要	弁護士 田中 秀樹 氏 予約 社協 77-0136
16日(金) 9時～12時	ふくし何でも相談	人権侵害、日頃の悩み等	柿木公民館及び福祉センター(六日市)	不要	人権擁護委員・民生児童委員 社協 77-0136
27日(火) 13時30分～15時	陽だまりの会	認知症の方とその家族の会	福祉センター(六日市)	お問い合わせ下さい	地域包括支援センター TEL 77-3123

【新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる場合があります。】

社協の活動への気づき、ご意見等がございましたら、お寄せ下さい。(77-0136)